

ボランティアことはじめ

NPO世田谷桜丘まちづくり わんわんパトロール

愛犬との散歩から始まった防犯活動

地元・桜丘に愛着をもちNPO活動を推進する理事長の伊藤和彦さん。その活動の一端を担う「わんわんパトロール桜丘」を担当する理事の久保田静廣さんに地域での活動について伺いました。取材・文／幡本貴子

愛犬と共にまちを見守る時間

NPO世田谷桜丘まちづくりは、桜丘まちづくり協議会を経て、平成17年に設立。「安心して快適に住み続けられるまちづくり」を目指して活動しています。

地域での活動は多岐にわたりますが、中でも今回紹介したいのが、「わんわんパトロール桜丘」。愛犬と散歩をしながら、地域を見回る活動で、防犯意識の向上を目指しています。

「平成16年7月にわが家の犬と始めた活動ですが、現在では123世帯140頭弱がメンバーとして、散歩をしながら、まちを見守っています。毎日のことですから、防犯に一役買っているという意識付けが大事なんです。入会は至って簡単。入会金、年会費などは不要。1枚500円でバンダナを購入してもらっただけです」と、担当理事の久保田静廣さん。



愛犬たちと一緒に集うなごやかな雰囲気

目印は黄色いバンダナ

散歩をするときにリード(引き紐)やマナーバッグなどに目印となるようにバンダナをつけて歩きます。

「最近では、桜丘にできた犬の殺処分0(ゼロ)を目指す、ピースワンコジャパン世田谷譲渡センターと一緒に広報活動も始まりました。また、近隣の小学校の安全教室に参加したり、会報誌でメンバーの愛犬を紹介したり、人と犬とのつながりで地域の安全に貢献しています」。

このバンダナがわんわんパトロールの目印。大型犬用と中小型犬用の2種類があります



通常は各自自由活动。散歩中に出会うこともしばしば

毎日の散歩以外にも活動は盛んなようで、地域での認知度も高いそうです。犬も人と同じようにまちづくりに参加して、役立っているのですね。



久保田静廣さん

犬に関心が高い地域だからこそできる取り組みです。散歩は毎日のことなので。

問い合わせ

NPO法人
世田谷桜丘まちづくり事務局
<http://npo-skr.sakura.ne.jp/>
☎・FAX 3427-4181
npo.sakuragaoka@diary.ocn.ne.jp

活動拠点は駅徒歩2分の「まちづくりサロン」



「まちづくりサロン」で理事長の伊藤和彦さん

小田急線千歳船橋駅から徒歩2分ほどに位置するNPO世田谷桜丘まちづくりの活動拠点「まちづくりサロン」は、みなさんの憩いの場、交流の場として利用されています。リサイクルコーナーも充実しています(左写真)。地域活動や緊急時の情報発信にFM桜丘も設置されています。また、桜丘助け合い隊や演奏会、写真展など独自の文化活動も盛んです。



「2017年に制作した冊子『ふるさとの今昔 桜丘およびその周辺地域』には、懐かしい写真や地域にゆかりのある人のインタビューなど、桜丘への愛を感じる読み応えのある一冊です。読みたい人は、問い合わせをしてください」と、伊藤さん